

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】保育内容総論		
担当者(Instructors)	鈴木 順子	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

## ■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

保育所保育指針及び幼稚園教育要領に記載されている「保育の内容」の5領域について理解する。そのためには子どもの発達を基礎として学び、養護的内容との関連を含め、総合的に指導・援助を行うことができる視点を養う。また子どもを取り巻く環境や社会の諸問題等、保育を取り巻く現状について学ぶことにより、保育内容の理解を深める。

## ■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	オンデマンド、対面で行う。授業を受講した後、課題を通して自分なりに考察することでより保育内容を深めることができるようにする。また対面では実践的な事柄も取り入れる。

## ■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	保育内容とは何か。基本的な視点を学ぶ。	保育内容総論を学ぶ視点を理解する。	<input type="checkbox"/>
第2回	幼稚園・保育所とは：成立と現状	幼稚園・保育所についての基礎事項を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第3回	保育内容の歴史的変遷	保育内容のあゆみを知ることができる。	<input type="checkbox"/>
第4回	日本における子育てをめぐる現状と課題	子どもを取り巻く環境や社会の諸問題について学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第5回	子どもの生活と遊び	遊びを含む子どもの生活の現状について考える。	<input type="checkbox"/>
第6回	年齢ごとの発達(1) 0~2歳児	0,1,2歳児の発達過程を学ぶ。この年齢の子どもの手遊びをする。	<input type="checkbox"/>
第7回	年齢ごとの発達(2) 3~5歳児	3,4,5歳児の発達過程を学ぶ。この年齢の子どもの手遊びをする。	<input type="checkbox"/>
第8回	保育内容における養護：保育の場としての保育所と幼稚園の1日を通して	保育所と幼稚園の1日の流れを通して特に保育所保育における養護の大切さを理解する。	<input type="checkbox"/>
第9回	保育内容における5領域	5領域とは何か、事例を通して提示し、学生の発言を促す。総合的な援助を理解する。	<input type="checkbox"/>
第10回	環境を通して行う保育	子どもの生活や遊びの中での人的環境、物的環境等の環境の大切さを学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第11回	保育内容のねらい及び内容	養護、教育に関するねらい及び内容、内容の取扱いについて理解する。	<input type="checkbox"/>
第12回	家庭・地域との連携・協働保育の多様な展開	保育を行う上で、家庭や地域との連携について学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第13回	指導計画と評価	保育をする上で指導計画(長期指導計画、短期指導計画)を立案する意義と評価について学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第14回	保育所と幼稚園の1日の生活	保育所と幼稚園の1日の生活を再度振り返り、自分なりに考察する。子どもと遊ぶことができる制作を行う。	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ	14回目までの学習内容を振り返り、学習内容を理解できるようにする。	<input type="checkbox"/>

## ■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

・事前学習として、前回の授業の内容を整理しておくこと(当日までに2時間程度)。・授業後は、各回で課題を提示するため、期日までに提出すること(次回授業時間までに2時間程度)。

## ■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

・提出された課題に対してのコメントを個々に行うことで、フィードバックの一助とする。

■授業の到達目標と評価基準 (Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	保育内容の基礎的な知識や保育者の役割について説明することができる。また保育者に必要な技能を身につけている。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	保育内容を理解することにより、教育・保育の現場で協働的に携わることのできる人間性を体得している。

■成績評価 (Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	0%	0%	100%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

- ・各回の課題 (100%)
  - ・課題の提出により出席とする。
- 課題が提出されなければ欠席となります。

■テキスト (Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	classroomにて資料動画、及び課題を配信します。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書 (references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	咲間まり子(編),「コンパス保育内容総論〔第2版〕」,建帛社,2018年	
2	田島美穂(編),「平成29年告示幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領<原本>」,株式会社チャイルド本社,2017年	
3		
4		
5		